

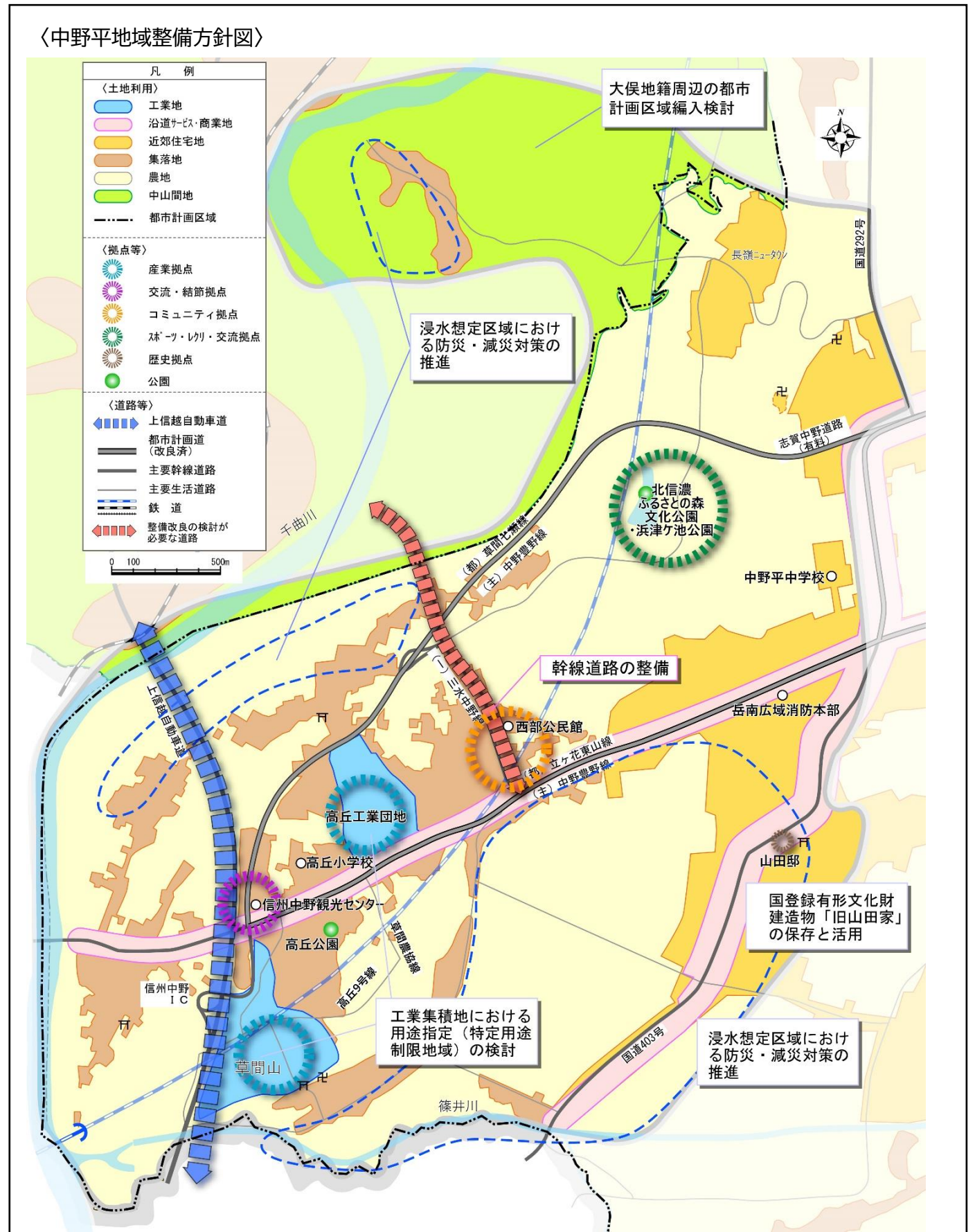
1 都市計画マスタープラン編：地域別構想【中野平地域】

1-1 地域整備の方針

地域の目標	本市の玄関口としての特性を生かした活力とうるおいを創出するまちづくり
地域の基本方針	信州中野インター周辺の利便性を生かした工業・流通産業の推進と沿道サービス型の観光・商業機能に加え、北信濃ふるさとの森文化公園・浜津ヶ池公園を拠点とする本市の玄関口としての形成をめざします。

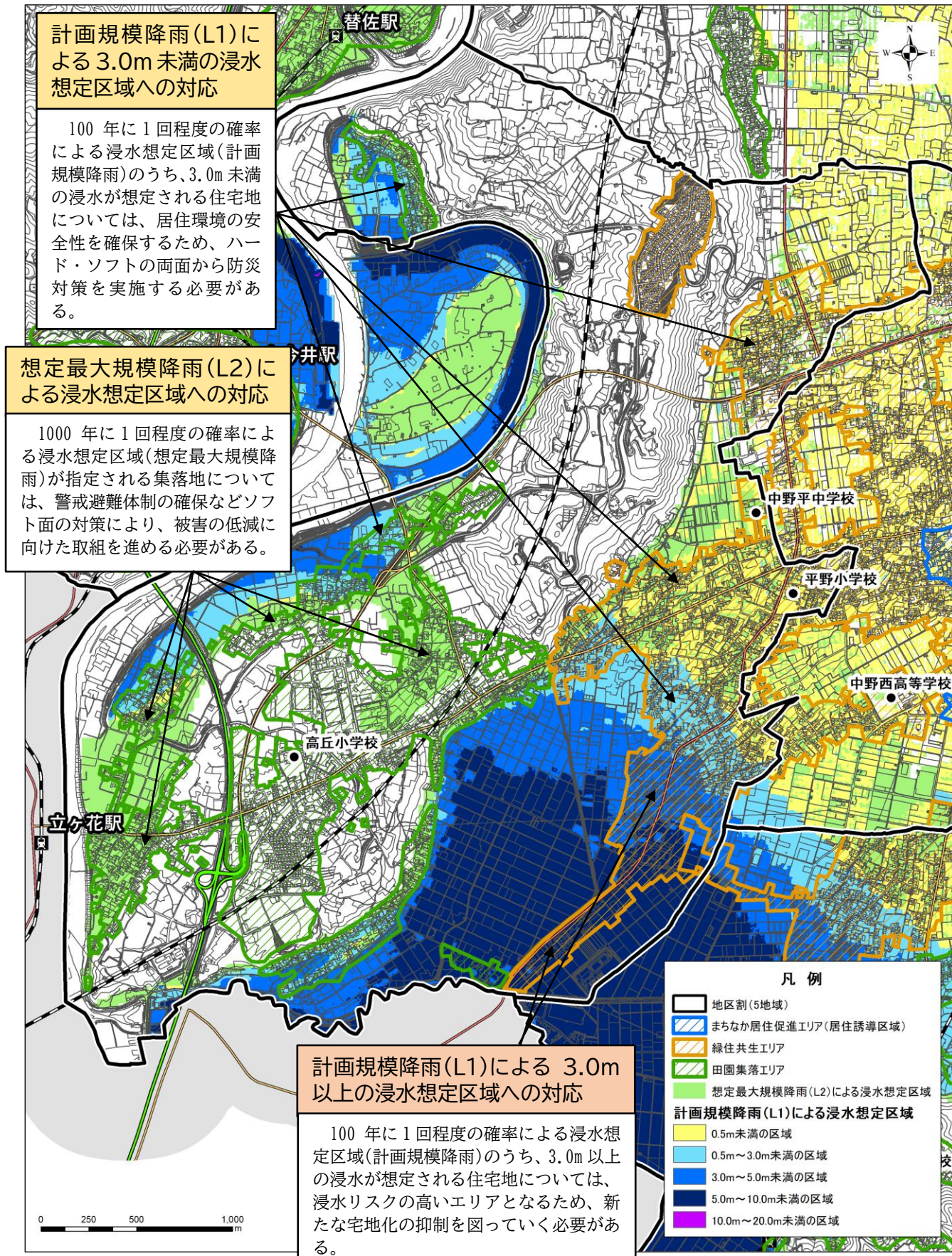
分野	整備方針
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○交通利便性を活かしたまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・信州中野インター周辺は、その利便性を生かし流通やサービス施設等の秩序ある立地を図り、高丘工業団地を中心とする産業振興を推進します。 ・高丘工業団地及び草間山周辺において、良好な操業環境の維持に向けた用途地域指定（特定用途制限地域等）を検討します。 ・大規模開発や施設立地を制限しつつ、沿道の適正な土地利用を促進します。 ○農地及び集落環境の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・中野市宅地開発等指導要綱等の法令遵守により不整形な街区の形成を抑制し、集落地の住環境の維持に努めます。 ・周辺農地については、農業生産の場として無秩序な開発を抑制しつつ、まとまりのある保全に努めます。 ○都市計画区域の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・大俣地籍周辺において、都市計画区域の指定拡大を検討します。
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○幹線道路の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・（都）立ヶ花東山線の整備を促進します。 ・江部交差点など渋滞発生区間における問題の解決に取り組みます。 ・（県）三水中野線の歩道の整備及び防災機能向上を図ります。 ○生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・補助幹線道路や主要な生活道路については、主要幹線道路や幹線道路のネットワークを基本としながら、地域内に散在する各拠点地区・施設や集落地間の連携を強化するため、計画的に配置し、その整備を推進します。 ○冬期間における交通の安全性確保 <ul style="list-style-type: none"> ・除雪等、冬期間の交通安全対策に努めます。 ○利便性の高い公共交通の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画（R4 策定）に基づいたバス路線の維持及び利用増進を目指します。
環境保全・景観形成	<ul style="list-style-type: none"> ○地域固有の景観の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県景観条例、長野県屋外広告物条例、中野市沿道景観維持に関する指導要綱の適切な運用により、地域を縦断する丘陵の緑等の保全に努めます。 ○歴史的価値のある建造物の保存・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財である旧山田家の保存・活用を推進します。
都市防災	<ul style="list-style-type: none"> ○災害リスクを踏まえた災害に強いまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・現在進行している「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」と連携し、浸水想定区域における防災対策を推進します。 ・急傾斜地の崩落防止など治山を促進します。 ・ハザードマップの周知等により、住民の防災意識の醸成に努めます。 ○建物の耐震化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「中野市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震化及び不燃化を促進します。

1-2 地域整備方針図



2 立地適正化計画編：防災上の課題【中野平地域】

2-1 浸水リスク



2-2 土砂災害リスク

